# アンケート調査回答問題

広報紙「E&L」の「羽曳が丘の住環境を保全するアンケート調査」掲載記事をご覧の上、 本アンケート調査回答用紙にお答え下さい。該当する項目に〇印をご記入下さい。

### A 教育施設用地の里山保全を要望

里山とは都市や人里に近い雑木林や畑のある生活園エリアです。里山を放置すると自然生態系が荒廃し、 通路化や人工化が進みます。里山を保全するには自然観察・間伐・山道つくりなどの整備が必要です。

- 1. 羽曳が丘に隣接する教育施設用地(市有地)を知っていますか?
  - ①知っている ②知っているが場所は知らなかった ③知らなかった
- 2. 羽曳が丘 E&L では羽曳野市へ教育施設用地の自然観察・間伐・山道づくりなどの 里山保全活動を要望しています。教育施設用地の里山保全活動 についてお答え下さい。
  - ①里山保全活動は必要である ②里山保全活動の必要はない ③わからない
- 3. 自然再生推進法などにより市民団体・国・地方公共団体によって里山保全活動が始まっています。 あなたは教育施設用地の里山保全活動が開始されたら参加しますか?
  - ①参加する ②自然観察や軽作業に参加する ③参加できない ④参加しない ⑤わからない
- 4. 地域で里山保全活動を公開・実施することにより、地域の環境に対する意識が向上することも期待されています。地域の環境意識が向上すると思いますか?
  - ① 向上すると思う ②向上すると思わない ③わからない

# B スポーツ公園の継続利用を要望

スポーツ公園・ビオトープの平成22年迄の暫定利用に対するご意見をお願いします。

- 1. 羽曳が丘新住宅地(9丁目10丁目)に隣接するスポーツ公園を知っていますか?
  - 1 ①知っている ②スポーツ公園へ行ったことがある ③知らなかった
- 2. スポーツ公園にあるビオトープを知っていますか?
- | ①知っている ②ビオトープへ行ったことがある 3知らなかった
- 3. スポーツ公園・ビオトープは平成22年までの暫定利用施設であることを知っていますか?
  - ①知っている ②知らなかった
- 4. 大阪府ではスポーツ公園の暫定利用後の再利用計画を検討中しています。

今後のスポーツ公園にあれば良いと思う事項をお答え下さい。

(複数回答可)

- ①スポーツ公園を継続する ②ビオトープを継続する ③住宅開発や商業施設 ④生涯学習や文化施設 ⑤再利用計画は大阪府に任せる ⑥わからない
- 5. 今後の教育施設用地・スポーツ公園・ビオトープに対するご意見をお願いします。



## C ビオトープで生き生きシニア事業 ・・・高齢者と若い人たちとの世代間交流プログラムです。

1. ビオトープ・集会所・食と緑の総合技術センターを活用して、自然教室・オリエンテーリング・生涯学習・世代間交流など、定期プログラムを検討しています。あなたはこれらのプログラムに参加されますか?

①参加する ②参加したいが参加できない ③参画しない ④わからない

2. あなたはこれらのプログラムの指導者や管理スタッフとして参加して戴けますか?

①参加する ②参加したいが参加できない ③参画しない ④わからない

3. あなたは指導者や管理スタッフとしてどのような分野に参加していただけますか? (複数回答可)

①自然環境 ②オリエンテーリング ③野外活動 ④伝承遊び ⑤工芸・美術 ⑥園 芸

⑦パソコン ⑧まちづくり ⑨子育て支援 ⑩福祉活動 ⑩その他の分野( )

指導者・管理スタッフとして参加して戴ける方で、さしつかえなければ、お名前·住所・電話番号を下記へ記入して下さい。後日、連絡・協議させて戴きます。

お名前 住 所 電話

4. 現在のビオトープには「森」「池」「広場」があります。このビオトープを活用するための施設や 年間プログラムなどについてご意見やご提案をお願いします。

アンケート回答者 □ 性別 男 女 年齢 オ

アンケート調査のご回答ありがとうございました。

アンケート回答用紙は11月30日までに集会所またはE&L町会担当者へ投函して下さい。

第一集会所 第二集会所 羽曳が丘集会所郵便受 第三集会所 - 松本 実 丘 1-5-9 竹中とし子 丘 2-2-8 野村匡則 丘 3-10-10 村上周郎 丘 4-9-1 宮原敏明 丘 5-12-6 宮本文恵 丘 6-9-2 土井正義 丘 7-7-9 齋信繁珍 丘 8-2-10 藤光マリコ 丘 9-17-6 E&L 町会担当者 柏樹 實 大倉比三善 西 2-2-26 ′ 皆様のご回答 森栄道雄 西 1-7-5 西 1-3-14 を待ってます。 西 3-2-24 西川俊一郎 西 4-4-15 奥本正孝 岡橋長兵衞 西 5-6-19 -柿本 実 西 6-18-1 新 雅美 西浦 4-164-20 久馬マサ子 学園前 4-10-2

羽曳が丘 E&L は環境と生活が調和するまちづくりをめざしています。



アンケート結果と羽曳野市からの回答は次号広報紙にて報告します。

#### 特定非営利活動法人 羽 曳 が 丘 E & L

アンケート事務局 西田政弘 西 3-5-1 電話 958-2023 E-mail office@habikigaoka.jp H P www.habikigaoka.jp/

